

LabelWriter® 550 LabelWriter® 550 Turbo LabelWriter® 5XL





著作権

© 2021 Newell Office B ands A lrights reserved. 改訂: 5/23 Newell Office Brands より書面での承諾を事前に得ずに、本書およびソフトウェアをどのような 形態に複製し、どのような方法で配布することも、外国語に翻訳することも禁止します。 商標

DYMO および LabelWriter は、米国およびその他の国における登録商標です。その他のすべての商標は、該当する各社が所有しています。

目次

4	DYMO ラベル プリンターについて
4	製品登録
4	ラベル プリンターについて
6	電源
7	ラベルフィードボタン
7	ラベルリリースレバー
7	ラベルガイド
7	ラベルについて
8	ラベルのデザインと印刷
8	システム要件
0	けじめに
9 0	はしめに 1 ソフトウェアのインストール
a	1. ファーフェアの「フハ」 <i>ル</i> 9 雪酒を入わる
9	
5 11	3. ノ いいのビット 4 プリンターをコンピューターに接続する
11	プリンターをコンピューターに直接接続する
11	
12	
12	
13	プリンターのクリーニング
14	使用上の注意
16	困ったときは
16	電源ステータスライト
16	プリンターの問題
19	プリンターのセルフテストを行う
19	カスタマーサポートへのお問い合わせ
20	技術情報と環境情報
20	技術仕様

- 技術仕様
- 環境情報
- 21 機器の認定

DYMO ラベル プリンターについて

DYMO LabelWriter[®] ラベル プリンターをお買い上げくださいましてありがと うございます。LabelWriter プリンターは長年にわたり信頼性の高いラベル印 刷をご提供します。ご使用の前に本書に記載のプリンターの使用方法とクリー ニング方法をご確認ください。

本ユーザーガイドには、次の LabelWriter モデルに関する情報が掲載されています。

- LabelWriter[®] 550
- LabelWriter[®] 550 Turbo
- LabelWriter[®] 5XL

ラベルプリンターのラベルと付属品の入手方法については、www.dymo.com をご覧ください。

製品登録

www.dymo.com/register でラベル プリン ターのオンライン登録ができます。登録手 続きにはシリアル番号が必要です。シリア ル番号は、プリンターの底面に記載されて います。

ラベル プリンターを登録すると、次のよう なメリットがあります。



- 無料ソフトウェア アップグレードに関するメール通知
- 特別セールや新製品のご案内

ラベル プリンターについて

この LabelWriter プリンターはダイレクトサーマルプリンターであり、インク もトナーも使いません。サーマルプリントヘッドからの熱を利用して、特殊処 理をほどこした感熱ラベルに印刷します。購入が必要なサプライ品はラベルの みとなります。

次の図に示すプリンターの各部の名称をご確認ください。



LabelWriter 550 および 550 Turbo



5 ラベル後方フィード 10 ラベル排出口と切り取り バー



LabelWriter 5XL



1	カバー	6	USB ステータスライト	11	ラベルガイド
2	ラベルロール	7	電源(オン / オフ)	12	電源ポート
			プリンターステータスラ		
			イト		
3	ラベルスプール	8	LAN ステータスライト	13	LAN ポート
4	ラベルリリースレバー	9	ラベル前方フィード	14	USB ポート
5	ラベル後方フィード	10	ラベル排出口と切り取り		
			バー		

電源

電源ボタンはラベル プリンターの電源のオン / オフを切り替えます。 5分以上使用していないと、プリンターは節電モードになり、電源のステータ スライトが暗くなります。ラベルの印刷中に電源ボタンを押すと、印刷がキャンセルされます。

詳細については、16ページの「電源ステータスライト」を参照してください。

プリンター 🕑 側面のラベル前方フィードボタンを押すと、ラベルが 1 枚送り出されます。

ラベル後方フィードボタンを押すと、ラベル排出口スロット内のラベル がスロットから引っ込みます。これは、ロール交換時にプリンターから取り出 す際に使用します。ラベル排出口を既に通過したラベルは、最初に切り取る必 要があります。

ラベルリリースレバー

ラベルリリースレバーは、印刷ヘッドによる押さえを解除し、ラベル排出口から簡単にラベルを取り出せるようにするものです。

ラベルガイド

ラベルガイドは、住所ラベルやその他の特殊なラベルなど、幅が狭いラベルを 作成する際に重要です。ラベルガイドは、ラベルをスロットの左端に正しく合 わせ、正しく送り出せるようにするものです。

ラベルについて

LabelWriter 550 シリーズのプリンターでは、純正 DYMO LW ラベルのみが使用 できます。純正 DYMO LW ラベルは Automatic Label Recognition[™](ラベル の自動認識)機能に対応しているため、プリンターにセットしたラベルのサ イズや残り枚数などの情報を DYMO ソフトウェアが受信できるようになっ ています。

DYMO LabelWriter プリンターは、高度な ダイレクトサーマル方式印刷技術に より、特別処理した感熱ラベルに印刷します。これにより、トナーやインク カートリッジ、リボンを交換する必要がありません。

純正 DYMO ラベル以外のラベルを使用することで生じる不具合または破損は DYMO の保証範囲外となります。DYMO LabelWriter プリンターはサーマル印 刷技術を使用しているため、特別に設計および製造した専用ラベルを使用する 必要があります。純正 DYMO ラベル以外のラベルで使用されている感熱コー ティングとは互換性がなく、印刷時に不具合が生じたり、プリンターの故障の 原因になることがあります。

ラベルの寿命は、ラベルの使い方によって決まります。LabelWriter プリン ターで印刷した感熱ラベルが以下の状況になると、印字が消えてしまう可能性 があります。

- 長期間にわたり直射日光や蛍光灯、高温にさらす
- 可塑剤に接触(プラスチック製のリングバインダーの上にラベルを置くなど)する

DYMO LW ラベルは元の包装のままの状態での有効期限は 18 か月です。ラベ ルを短期間しか使用しないのであれば(封筒やパッケージなど)、印字が消え てしまっても問題はありません。ファイル キャビネットに保管するファイル のラベル付けに使用する場合は、長い年月をかけて少しずつ印字が消えていき ます。ノートの隅に貼ったラベルを日が当たる棚の上に置いておくと、数か月 以内に消えていく兆しが見られます。

未使用のラベルの寿命を長持ちさせるには、ラベルが入っていた黒い袋に入れ て、低温の乾燥した場所で保管してください。

ラベルの注文

DYMO では、封筒用住所ラベル、パッケージ配送用ラベル、ファイルフォル ダー用ラベル、各種メディア用ラベル、名札用ラベルなど、LabelWriter プリ ンター用のさまざまなラベルをご用意しています。全製品のリストについて は、DYMO Web サイト (www.dymo.com)をご覧ください。

純正 DYMO ラベル以外のラベルを使用することで生じる不具合または破損は DYMO の保証範囲外となります。DYMO LabelWriter プリンターはサーマル印 刷技術を使用しているため、特別に設計および製造した専用ラベルを使用する 必要があります。他社のラベルで使用されている感熱コーティングとは互換性 がなく、印刷時に不具合が生じたり、プリンターの故障の原因になることがあ ります。

ラベルのデザインと印刷

本機は DYMO Connect for Desktop ソフトウェアに対応しており、ラベルのデ ザインと印刷が簡単にできます。また、DYMO Label アドインを使って Microsoft Word から直接印刷することもできます。このアドインは、Microsoft Word がコンピューターにインストールされている場合、DYMO Connect for Desktop ソフトウェアのインストール時に自動的にインストールされます。

システム要件

LabelWriter ラベルプリンターでは以下のいずれかが必要です。

- Windows[®] 8.1 以降
- macOS[®] v10.14 Mojave またはそれ以降



はじめに

コンピューターから印刷できるようにラベルプリンターを設定するには、この セクションの手順に従ってください。まず、次のことを行います:

- DYMO Connect for Desktop ソフトウェアをダウンロードしてインストール します。
- 2 電源を入れます。
- 3 ラベルロールをセットします。
- 4 プリンターをコンピューターに接続します。

MO **1.** ソフトウェアのインストール



ソフトウェアのインストールが完了するまで、プリンターをコンピューターに 接続しないでください。

DYMO Connect for Desktop ソフトウェアは、プリンターをコンピューターに 接続する前にインストールする必要があります。LAN 接続の場合、ネット ワーク経由で LabelWriter プリンターに印刷する各コンピューターにソフト ウェアをインストールする必要があります。

 DYMO Connect for Desktop ソフトウェアの最新版を <u>support.dymo.com</u> か らダウンロードしてインストールします。

💿 2. 電源を入れる

LabelWriter プリンターのモデルごとに電源要件は 電源アダプター 異なる場合があります。

☆ 本機に付属の電源アダプター以外は使用しないでください。詳細については、20ページの「技術仕様」を参照してください。

電源を入れる

 電源コードを電源アダプターに差し込み、電源 アダプターを本機の裏にある電源コネクターに 差し込みます。





2 電源コードをコンセントに差し込みます。
3 本機の正面の (1)を押して電源を入れます。

3. ラベルのセット

LabelWriter 550 シリーズのプリンターでは、純正 DYMO LW ラベルのみが使用 できます。純正でない DYMO ラベルは、プリンターで認識されません。 各ラベル ロールは、黒いプラスチック製の袋に入っています。ラベルを使用 しないときには、ラベルロールを必ずこの袋に入れて保管してください。

g

重要!

印刷時にラベルが正しく送られるよう、ラベルをスプールにセットしてプリン ターに差し込む際に、以下の点に注意してください。

- 電源がオンになっていることを確認すること。
- ラベルスプールガイドをラベルロールにしっかりと押しつけて隙間を作らないこと。
- ラベルの左端がラベル排出口の左側に当たるようにラベルを挿入すること。

ラベルロールをセットするには

- 1 プリンターの内側からラベルスプールを取り出し、スプールガイドをスピンドルから外します。
- 2 スプールスピンドル (A) を左手に持ち、 ラベルが下から送り出されラベルロー ルの左端がスプール側面にしっかり当 たるように、ラベルロールをスピンド ルに取り付けます。
- スプールガイド(B)をスプールの右側から差し込み、ラベルロールの側面にしっかりと当て、ラベルロールとスプールの間に隙間が生じないようにします。

印刷中にラベルが正しく送られるように するには、ラベル ロールをスプールの 両側面にぴったり合わせ、隙間が生じ ないようにする必要があります。

- 4 ラベルスプールをプリンターの底部の スロット(C)にセットします。このと き、ラベルがロールの下から出るよう にします。
- 5 ラベルの左端をラベル排出口 (D) の左端 に合わせ、ラベルをスロットに差し込 みます。



6 ○ ラベル前方フィードボタンを押して、ラベルを所定の位置まで送ります。

ロールの1枚目のラベルがラベル全体ではなく一部しかない場合、 🕞 ラベ ル前方フィードボタンを押して、そのラベルを取り出します。

ラベル幅に関係なく、ラベルを正しく送るためにはラベルの左端はラベル 排出口の左端に合っていなければなりません。

7 ラベルガイドがラベルの右端に合うまで、ラベル ガイド (E) を左にスライ ドさせます。

ラベルガイドにラベルが挟まっていないことを確認します。

8 上のカバーをゆっくり下げます。

10 DYMO LabelWriter 550 ユーザーガイド

4. プリンターをコンピューターに接続する

3 つのプリンターモデルはすべて、付属の USB ケーブルを使ってコンピュー ターに接続できます。LabelWriter 550 Turbo および LabelWriter 5XL は、 Ethernet ケーブルを使ってローカル エリア ネットワーク (LAN) にも接続でき ます。

•← プリンターをコンピューターに直接接続する

USB ケーブルを使ってプリンターをコンピューターに直接接続できます。 パーツ番号 1997364 の DYMO USB ケーブルのみを使用ししてください。まだ お持ちでない場合は、カスタマーサポートから入手できます。



プリンターをコンピューターに直接接続する

ソフトウェアのインストールの終了時に、プリンターをコンピューターに接続します。



- a USB ケーブルをプリンターの背面にある USB ポートに差し込みます。
- b ケーブルのもう一方の端子をコンピューターの空いている USB ポート に差し込みます。
- **2** 🕑 を押し、電源を入れます(必要な場合)。

プリンターの ↔ 正面の USB ステータスライトが点灯します。

3 DYMO Connect for Desktop ソフトウェアを起動します。

macOS: インストールが完了しても本機がプリンターのリストに表示されない 場合は、macOS のプリンター追加手順を参照してください。

品 プリンターを LAN に接続する

LabelWriter 550 Turbo および 5XL モデルは、LAN ケーブル (本製品には付属 していません)を使ってローカル エリア ネットワークに接続できます。ネッ トワーク経由で印刷するコンピューターにはすべて、DYMO Connect for Desktop ソフトウェアがインストールされている必要があります。

有線 LAN を使用して接続する

- 1 プリンターの背面にある LAN ポートに LAN ケー ブルを差し込みます。
- Lan (LabelWriter 550 Turbo & 5XL)
- LAN ケーブルのもう一方の端子を、コンピュー ターの LAN ポートに差し込みます。
- 3 を押し、電源を入れます(必要な場合)。 プリンターの正面の 品 LAN ステータスライトが点灯します。



- 4 ネットワーク上の本機でラベルを印刷するすべてのコンピューターに、 DYMO Connect for Desktop をダウンロードしてインストールします。
- 5 DYMO Connect for Desktop \vec{v} 、ファイル メニューのネットワーク プリン ターの追加を選択し、手順に従ってプリンターを追加します。

プリンターが USB と LAN の両方のポート経由でコンピューターに接続されて いる場合、プリンターは DYMO Connect for Desktop に 2 回表示されます。 品 LAN アイコンで一回、そして 숙 USB アイコンでもう一回表示されます。

静的 IP アドレスの設定

既定で、プリンターは IP アドレスに動的に割り当てられます。

静的IPアドレスを割り当てる

- **1** プリンターを USB 経由で接続します。
- 2 DYMO Connect for Desktop で、本機の「プリンターの状態」ページを開き ます。
- 3 ネットワークの構成を選択します。
- 4 IP の種類を静的に設定し、必須フィールドを完了します。



プリンターのクリーニング

LabelWriter プリンターは、長期間故障なく使用できるよう設計されており、 メンテナンスはほぼ必要ありません。LabelWriter プリンターのパフォーマ ンスを最大限に発揮させるには、9ページの「はじめに」に表示されるセット アップ手順、およびこのセクションで説明されるクリーニング手順に従ってく ださい。

LabelWriter プリンターをいつも最適な状態で使用できるように、定期的にク リーニングを実行することをおすすめします。プリンターの内部に異物が入ら ないように、プリンターの外側のホコリを定期的に除去します。ただし、ラベ ルが通過するエリアを LabelWriter クリーニングカード (www.dymo.com から 入手)で掃除するなど、簡単な内部のメンテナンスは定期的に行ったほうがよ いでしょう。

LaberWriter プリンターは、次のアイテムを使用して簡単に掃除できます。

- 糸くずが出ない布
- 食器用洗剤やガラスクリーナーを薄めたもの ガラスクリーナーを使用する場合は、アルコールを配合した製品でないことを確認してください。
- 歯ブラシや子ども用の絵筆など、小さくて柔らかいブラシ
- 印刷ヘッドをクリーニングするための LabelWriter クリーニングカード
 クリーニングカードの購入については、www.dymo.com をご覧ください。

プリンターの外部とラベルロールの内部をクリーニングする

- 1 ラベルロールを取り出します。
- 2 電源を切り、電源コードを抜きます。
- 3 糸くずが出ない布でプリンターの外部を拭き取ります。
- 4 上記のいずれかの洗浄液を使用してホコリや汚れを除去します。
- 5 上のカバーを開けます。
- 6 小さくて柔らかいブラシまたは綿棒で、紙から出るちりやその他ののくず などをプリンターの内部から除去します。
- 7 電源コードをもう一度差し込み、プリンターをオンにします。
- 8 LabelWriter クリーニングカードをお持ちの場合、クリーニングカードのパッケージの表示に従って掃除を行ってください。クリーニングカードをお持ちでない場合、DYMO カスタマーサポート (www.dymo.com) までお問い合わせください。
- 9 ラベルロールをもう一度セットして、上のカバーをゆっくり閉じます。

使用上の注意

以下に挙げた注意事項をすべてお読みになり、ご理解ください。製品に記され たすべての警告と指示を守ってください。

全般

- ビニール袋は正しく廃棄し、赤ちゃんや子どもの手の届かない所に置くこと。
- 製品を平らな安定した面に置くこと。
- 製品を必ず本ユーザーガイドの指示通りに使用すること。
- 製品を使用中に異臭、熱、煙、変色や変形の他、不自然なことに気づいた
 ら、電源コードを直ちに抜くこと。
- 製品を分解しないこと。製品の点検、調整、修理は、DYMO カスタマーサポートに問い合わせること。
- 製品の落下、製品への衝撃、不適切な取り扱いは避けること。
- 製品に液体が付かないようにすること。
- 製品をクリーニングする前に必ず電源を切って、電源コードをコンセントから抜くこと。コンセントから抜いておかないと感電や火災の原因となる。
- 異物を製品の中に入れないこと。
- シンナー、ベンゼン、アルコール、その他の有機溶剤を使用して製品をクリーニングしないこと。有機溶剤を用いると表面仕上げを劣化させる可能性がある。柔らかく湿った布で製品をクリーニングすること。

電源

- 製品に付属の電源コードとアダプターのみを使用すること。
- 濡れた手で電源コードやアダプターを取り扱わないこと。
- 電源コードを切断?破損?改造したり、上に重い物を置いたりしないこと。
- 電源コードや電源アダプターが破損している場合は使用しないこと。
- 電源コードをコンセントから抜くときは電源コードを引っ張らないこと。
 引っ張ったりすると感電や火災の原因となる。
- 電源アダプターを狭い場所で使用したり、布で覆ったりしないこと。電源 アダプターが過熱しないように十分に換気すること。
- 本機を長期間使用しない場合は電気コードをコンセントから抜くこと。
 プリンター
- 製品の部品が移動する場所や開口部に指を入れたりしないこと。
- ラベル排出口に物を置いたり入れたりしてふさがないこと。
- 切り取りバーに触らないこと。触れると負傷するおそれがある。
- 製品を直射日光のあたる場所やヒーターやその他の電化製品の近くに置いたり、極度な高温?低温、高湿度、ホコリの多い場所にも置いたりしないこと。
- カバーをつかんでプリンターを持ったり持ち上げたりしないこと。



ラベル

- 純正品の DYMO ラベルのみを使用すること。他社のラベルを使用したこと で起きた不具合や破損に製品に保証を適用できないため。
- ラベルは、室温の清潔で乾燥した表面に貼付すること。
- ラベルロールを直射日光、高温、高湿度、ホコリなどにさらさないこと。 冷暗所に保管すること。



困ったときは

LabelWriter プリンターは、長年故障なく使用できるように設計されているの でメンテナンスはほぼ必要ないはずですが、問題が発生した場合には、本章で 説明するプリンターの使用中に起こりうる問題の解決方法をご覧ください。問 題を解決できない場合には、DYMO <u>カスマターサポート</u>へのお問い合わせ方 法も併せてご確認ください。

このセクションでは、LabelWriter プリンターの使用中に発生する可能性がある問題の検出方法と修正方法について説明しています。

- 電源ステータスライト
- プリンターの問題
- カスタマーサポートへのお問い合わせ



電源ステータスライトはプリンターの現在の状態を示します。

ステータスライト	説明
オフ	電源がオフです。
点灯	電源がオンになっておりプリンターの準備ができています。
暗い	プリンターは節電モードです。
高速点滅	エラーが発生しています。ラベルがない、またはその他のエ ラー状態が発生した可能性があります。本章の後半に記載さ れた、いくつかの解決方法を参照してください。

プリンターの問題

本機を使用中に発生する可能性がある一般的な問題の解決方法を以下に示し ます。

電源ステータスライトの点滅

電源ステータスライトが点滅している場合、以下のいずれかの問題が考えられ ます。

問題	解決方法
ラベルがない	ラベルロールにラベルがないか、ラベルロールがセットされ ていません。LabelWriter 550 シリーズのプリンターでは、純 正 DYMO LW ラベルのみが使用できます。その他のラベルは 認識されません。
印刷ヘッドが過熱 している	プリンターをオフにし、3 ~ 5 分後にもう一度オンにします。
システムエラー	プリンターをオフにしてからもう一度オンにします。



上記の問題が解決されず、ライトが引き続き点滅している場合は、カスタマー サポートまでお問い合わせください。19ページの「カスタマーサポートへの お問い合わせ」を参照してください。

プリンターがプリンター一覧に表示されていない

プリンターを接続する前に、DYMO Connect for Desktop ソフトウェアをイン ストールしてください。

LAN 接続の場合は、LabelWriter プリンターで印刷する各コンピューターに DYMO Connect for Desktop をインストールする必要があります。

Ethernet とワイヤレスネットワークの両方を使用する場合、ルーターが有線ネ ットワークとワイヤレスネットワーク間のトラフィックを転送するように設定 されていることを確認します。

印刷品質の改善

以下のいずれかがひとつでも当てはまるとうまく印刷できなくなります。

- ラベルロールが古くなっている
- ラベルのサーマルコーティングが劣化している
- 印刷ヘッドが汚れている

印刷が薄い、白い小さな点が印刷文字に散らばっている、薄い斑点や黒ずんだ 斑点が現れたら、欠陥のあるラベルロールを使用している可能性が高いです。 新しい箱に入っている別のロールを試してください。そのロールで正しく印刷 できたら、最初のラベルロールに問題があることになります。

また、LabelWriterの印刷ヘッドが汚れていることも考えられます。LabelWriter クリーニングカードを使ってラベルが通過するエリアをクリーニングする方法 については、13ページの「プリンターのクリーニング」を参照してください。

ラベルが正しく送り出されない

ラベルが正しく送り出されない場合は、以下のことを確認し、ラベルが正しく セットされているかチェックします。

- スピンドル ガイドをラベルの右側に押し付け、ラベルが動いてしまわない ようにすること。
- ラベルがロールの下側から出てくるようにスピンドルに取り付けること。
- ラベルの左端がラベル排出口の左端に沿っており、ラベルガイドがラベル の右端に沿っていること。

9ページの「3. ラベルのセット」を参照してください。



ラベル詰まりの解消

通常、 < 後方フィードボタンを押すと、ラベルが後ろに動き、ラベルスロッ トから抜けます。しかし、ラベルが詰まったり、ローラーについてしまった場 合には、以下の手順に従ってください。

プリンターに詰まったラベルを取り除く

- 1 プリンターから既に出ているラベル があればカットします。
- 2 ラベル リリース レバーを前側に押 して、詰まったラベルをラベル排出 口からゆっくり引き出します。



印刷できない、または印刷が止まる

プリンターが印刷しなかったり、または使用中に印刷が止まったりした場合 は、以下の手順に従って原因を調べます。

1 プリンターに電源が入っており、電源ケーブルが抜けていないことを確認 します。

プリンター正面の電源ステータスライトが点灯していない場合、電源コー ドがコンセントに差し込まれていることを確認します。電源タップを使用 している場合は、正常に動作していることを確認します。

コンセントと電源タップに問題がないことを確認するために、何か他のも のをコンセントや電源タップに差し込んでみてください。

プリンターに付属の電源アダプターとケーブルを使用していることを確認 します。LabelWriter プリンターのモデルごとに電源要件は異なるため、他 のモデルの電源アダプターはお使いのプリンターに対応していない場合が あります。

- 2 プリンターの電源を入れた状態で(▶)ラベル前方フィードボタンを押して、 プリンターがラベルを正しく送り出していることを確認します。 ラベルが詰まると、電源ステータスライトが点滅します。17ページの 「印刷品質の改善」を参照してください。
- 3 USB ケーブルがプリンターの背面やコンピューターのポートにしっかりと 差し込まれていることを確認します。 11 ページの「4. プリンターをコンピューターに接続する」に記載された インストールて順を確認し、ケーブルが正しく接続されていることを確認 します。



4 (Windows) LabelWriter のプリンタードライバーが正しくインストールされているか確認します。
LabelWriter プリンターは、ソフトウェアから印刷データを取得し、そのデータを LabelWriter プリンターに送ります。ドライバーは、DYMO Connect for Desktop ソフトウェアのインストール時に自動的にインストールされます。ただし、ドライバーを誤って変更または削除している可能性もあります。

プリンターのセルフテストを行う

印刷時に文字化けやその他の印刷の問題が発生した場合は、プリンターのセル フテストを行ってください。セルフテストによって、印刷ヘッドのすべての要 素と印刷のメカニズムの動作状態が良好であるかを確認します。

セルフテストを行う

- プリンターにラベルロールをセットした状態で、
 ボタンと
 デベル前方フィードボタンを 10 秒以上長押しします。
 プリンターは、プリンターの幅方向に沿ってテストパターンを印刷し始めます。
- 2 セルフテストが始まったら、両方のボタンを放します。
- **3** セルフテストを停止するには、 (ひ) 電源ボタンを押します。

上記の項目を確認した後、まだ問題が解決されない場合には、カスタマーサ ポートまでお問い合わせください。19 ページの「カスタマーサポートへのお 問い合わせ」を参照してください。

カスタマーサポートへのお問い合わせ

プリンターの設定あるいは使用中に問題が発生した場合は、本ユーザーガイド を注意深くお読みになり、説明されている内容がないかご確認ください。

本書で説明されている解決方法でも問題を解決できない場合には、DYMO からさらなる情報とサポートをご提供しています。

DYMO の Web サイト (<u>www.dymo.com</u>) には、LabelWriter プリンターに関する 最新サポート情報を掲載しています。

弊社へのお問い合わせ先については、Web サイトのサポートセクション (support.dymo.com)をご確認ください。



技術情報と環境情報

本章には、LabeWriterプリンターの技術情報および認定情報を記載しています。

技術仕様

	LabelWriter 550	LabelWriter 550 Turbo	LabelWriter 5XL			
	ダイレクトサーマル					
印刷解像度	300 dpi					
最大印刷幅	56 mm		105.73 mm			
最大メディア幅	62 mm		115 mm			
USB インターフェイス	USB 2.0 フルスピード プリンター クラス デバイス					
USB コネクターの種類	USB 2.0 – Type B					
LAN コネクターの種類	N/A	RJ45; 10/100 Ethernet MAC、IPv4				
	127 mm x 136 mm x 187 mm		180 mm x			
寸法(幅 / 高さ / 奥行)			136 mm x			
			187 mm			
重量 (プリンタートフプール	640 g	645 g	885 g			
())) / 2 / <i>ル</i> のみ)						
プリンター電源の要件	24.0V 1.75A	24.0V 2.5A	24.0V ==== 3.75A			
	DSA-42PFC-24 2 240175	DYS865-240250W	DSA-96PFB-24 2 240375			
電源アダプターモデル	(Dee Van Enterprise Co.,	(Dongguan Dongsong Electronic	(Dee Van Enterprise Co.,			
	Ltd. 製)	Co., Ltd. 製)	Ltd. 製)			
	100 \sim 240VAC 50/60Hz 1.2A	100 \sim 240VAC 50/60Hz 1.5A	100 \sim 240VAC 50/60Hz 1.5A			
マガプター山中白坂	24.0V 1.75A 🔶 🗲 🔶 🔪	(最大)	24.0V 3.75A � @ 			
ノダノダー西川定裕	42.0W	24.0V ==== 2.5A 🔶 🗲 🛠 🔪	90.0W			
		60.0W				
<i>▲」/と加</i> 大田	20°C~25°C、50%~70%相刻	対湿度(オフィス環境で最適な印刷品	質)			
郹 作 軋 田	4°C~40°C、20%~95% 相対	湿度(最大動作範囲)				
	13.56MHz					
RF 出力レベル	<42dBµA/m(距離 10m)					
保管温度範囲	-18° ~ 60°C、室温に放置後(4 時間後)は正常に動作					
相割を回うな当	CE/GS/RoHS/REACH/FCC ID/IC	/RCM 等。指定国の規制当局の承認に	こついては、お使いの地域の弊社連			
規則ヨ同の承認	絡先までお問い合わせください。	2				
保証	2 年限定保証					

環境情報

ご購入になった製品の製造に使用した天然資源の回収と使用が必要になりま す。健康と環境に有害な物質を含んでいる場合があります。

それらの物質が自然界に飛散してしまうことを防ぎ、天然資源の使用を削減す るためも、適切なリサイクル方法を利用するようお願いしています。そのよう なシステムを利用することで、使用しなくなった機器のほとんどの素材が正し い方法で再利用、リサイクルできるようになります。

バツ印の付いたキャスター付ゴミ箱マークがそのようなシステムのシンボル です。



回収、再利用、リサイクルシステムに関する詳細については、お住まいの自治 体の相談窓口までお問い合わせください。

弊社製品の環境パフォーマンスに関する詳細については、DYMO までお問い 合わせください。

機器の認定

本機器は、以下の要件に適合していることが試験により確認されています。

CB 証明書

- GS 証明書
- CEマーク
- FCC Part 15

ICES-003、RSS-210、RSS-Gen

RCM

RoHS 指令 2011/65/EU (RoHS2) および Annex II (EU) 2015/863

本機器は、視覚表示装置を備える職場での使用を意図したものではありません。視覚表示装置を備える職場での反射を避けるため、この機器を直接視界に 入る場所には設置しないでください。